

堆肥でつなぐ未来の農業
～有機物循環とコスト削減への取り組み～

農業力強化講座

ステップアップをしたい方向け

オンライン併用有

サテライト講座可能

開催日	令和8年(2026年)7月29日(水)
開催時間	12時40分受付開始 13時10分から15時10分まで
会場	農業大学校研修交流館
会場場所	合志市栄3805(本校)
連絡先	TEL:096-248-6600(研修部直通)
優先する受講者(※)	農業者
定員	40名
申込締切	令和8年(2026年)7月13日(月)
講師	フィールドマスター合同会社 代表 林 孝憲氏
講座の狙い	「みどりの食料システム戦略」で環境にやさしく、長く続けられる食料シスムをつくるため、2030年までに化学肥料の使用量を20%低減する目標値設定されている。 本講座では、「持続可能な農業でコスト削減」を目指し、堆肥だけで稲WCS＝稲発酵粗飼料)を作っている実践者から取り組みのきっかけや現在の取り組み状況について学ぶ。
講座の概要	堆肥活用の背景、課題解決へ向けた工夫、今後の展望などについて紹介
講座の時間配分	講義、質疑応答 13時10分～15時10分
受講上の注意	・ 集合時間厳守 ・ オンライン受講者はパソコンやスマホにあらかじめWebexアプリのインストールをお願いします。また、講座に使用するミーティングIDは事前にお知らせします。 ・ 当日のオンライン受講に関するサポートはできません。事前にご準備ください。
受講の可否	定員を超過した場合は、優先する受講者(※)を優先し、抽選になります。 登録されたメールアドレス宛に7月14日(火)前後に通知します。